

平成 29 年度事業計画

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

I. 総務関係

(1) 理事会

第 1 回理事会を 4 月 27 日に開催し、次の議案を決議する。

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告の件
- 第 2 号議案 平成 28 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件
- 第 3 号議案 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告の件
- 第 4 号議案 平成 29 年度定時評議員会開催の件

第 2 回理事会を 5 月中旬に開催し、次の議案を決議する。

- 第 1 号議案 常勤理事選任の件

第 3 回理事会を 10 月に開催し、次の議案を決議する。

- 第 1 号議案 平成 29 年度上期事業報告の件
- 第 2 号議案 平成 29 年度上期経営概況の件
- 第 3 号議案 平成 30 年度研究調査助成事業の件

第 4 回理事会を平成 30 年 3 月に開催し、次の議案を決議する。

- 第 1 号議案 平成 30 年度事業計画の件
- 第 2 号議案 平成 30 年度収支予算の件

(2) 評議員会

定時評議員会を 5 月中旬に開催し、次の議案を決議する。

- 第 1 号議案 平成 28 年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件
- 第 2 号議案 評議員・理事・監事選任の件
- 第 3 号議案 平成 29 年度役員報酬の件

(報告事項)

1. 平成 28 年度事業報告の件
2. 平成 29 年度事業計画の件
3. 平成 29 年度収支予算の件
4. 平成 28 年度公益目的支出計画実施報告の件

以 上

Ⅱ. 業務関係

1. 実施事業

(1) 黒毛和種の生産対策事業

① 生産対策の実施

体外受精卵による黒毛和種資源拡大対策事業(特定生産団地)及び体外受精卵利用による生産促進対策事業(指定生産団地)を継続実施する。

② 体外受精卵移植技術の現地指導及び移植技術研修会の開催

受胎率向上を図るため、移植技術、受精卵の管理等について、生産団地を対象に現地指導を実施するとともに、移植研修会を開催する。

③ 移植技術者の育成

体外受精卵移植者が相互に技術研鑽を行い、且つ、移植器具機材の改良、飼養管理技術の改善等多岐にわたる新技術、知識の習得を図るため、移植技術者情報交換会を開催する。

(2) 研究調査助成事業

平成 29 年度研究調査助成事業実施要領に基づき、生産技術に関する研究・調査を行う大学等研究機関に対し、次の課題の公募を実施する。

① 黒毛和種、乳用種、並びに養豚の生産技術に関するもの。

② 畜産の大型経営の先端的管理手法に関するもの。

③ 畜産経営の環境技術開発に関するもの。

応募課題については、審査委員会を開催して採択課題を選定する。また採択課題はホームページにより公表する。

2. 収益事業

(1) 体外受精卵の販売

① 黒毛和種資源拡大対策事業の特定生産団地及び指定生産団地に対し、体外受精卵を販売する。

② 事業実施は、「体外受精卵による黒毛和種資源拡大対策事業実施要領」及び「体外受精卵利用による黒毛和種の生産促進対策事業実施要領」による。

(2) 和牛枝肉の販売

① 和牛枝肉共励会

第 34 回和牛枝肉共励会を 29 年 8 月上旬、第 35 回受精卵産子枝肉共励

会を平成 30 年 3 月上旬にそれぞれ東京食肉市場で開催する。

なお、出品された枝肉の種雄牛別資質を調査分析し、ホームページにより公表する。

② 現場後代検定牛

種雄牛選抜のための現場後代検定牛の市場販売の窓口業務を行うとともに、食味分析調査に協力し、ロース断面のサンプル採取を実施する。

(3) 土地賃貸事業

土地賃貸事業を継続実施するとともに、未利用残地の活用について検討する。

以 上